

Responsible Governance in a Complex World: A System of Systems Engineering Design

複雑な世界情勢下での責任あるガバナンス:System of Systems Engineeringの視点から
(使用言語:英語)

日時:2014年2月20日(木)16:00~17:30 (受付15:30~)

会場:東京工業大学大岡山キャンパス
西9号館2階コラボレーションルーム
(東急目黒線・大井町線「大岡山」駅 徒歩3分)

主催:合意形成学国際プログラム (IPCOB)

参加費:無料



講演者:Keith W. Hipel

大学著名教授 (University Professor), PhD
カナダ・ウォータールー大学工学部
システムデザイン工学科

PEng, DrHC, FIEEE, FRSC, FCAE, FAWRA, FINCOSE, FEIC
Centre for International Governance Innovation上席研究員
カナダ王立協会科学アカデミー・プレジデント



※Hipel教授は、特段に優れた業績をもち当該分野で現在も指導的立場にある外国人研究者として認められ、平成24年度採択日本学術振興会(JSPS)外国人著名研究者招へい事業の一環で来日。

講演概要:

社会や国が直面する大規模かつ複雑化した様々な問題に取り組み、責任あるガバナンスを目指すためのSystem of Systems Engineeringの枠組みをベースとした統合的・適応型設計アプローチを提唱する。System of Systems Engineeringの枠組みは、参加型アプローチを用いて様々なステークホルダーの価値観を反映しつつ、持続可能性や公平性、レジリアンスといった目標を達成することが可能である。

<お申込み>

参加希望の方は、Eメールの本文にお名前、ご所属(肩書き)、

メールアドレスをお書きの上、

profhipel.at.tokyotech@valdes.titech.ac.jp宛てにお送りください。

定員を超えた場合には、先着順とさせて頂きます。

ウェブサイト:
www.ipcob.org

<お問合せ>

profhipel.at.tokyotech@valdes.titech.ac.jp

合意形成学国際プログラム事務局 猪原(いのはら)、勢川(せがわ)

当セミナーは、平成24年度採択日本学術振興会(JSPS)外国人著名研究者招へい事業の助成により開催しています。